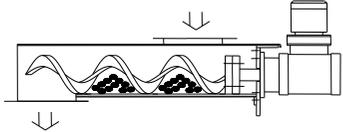
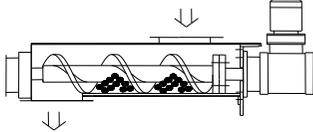
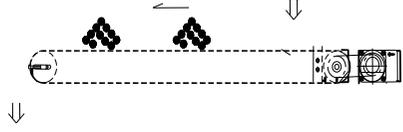
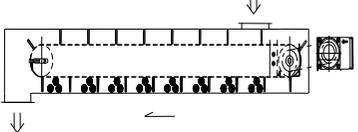


各コンベア比較表

項目	無軸スクリーコンベア	有軸スクリーコンベア	ベルトコンベア	スクレーパコンベア
概要図				
構造	無軸スクリー羽根・トラフ・ライナー駆動装置からなる。水平搬送ではライナー面上の物質をスクリー羽根の押し出し作用により搬送する。垂直搬送ではスクリー羽根の回転による掻き揚げ作用により搬送する。	有軸スクリー羽根、トラフ、軸受け、駆動装置からなる。水平、垂直共にスクリーの回転による巻き上げ作用により搬送する。	コンベアベルト、プーリー、駆動装置からなる。エンドレスのベルトをプーリーで回転させベルト上の物質を搬送する。	エンドレスのチェーンやベルトに取り付けたスクレーパの走行により搬送する。
長所	<ul style="list-style-type: none"> 口径当たりの搬送能力が高い。 密閉構造で搬送物の臭気や飛散がない。 各種形状の対象物を搬送することができる。(液状・ひも状・ブロック状等が可能) 垂直搬送が可能。 1本で長距離輸送が可能。 使用温度範囲が広い 	<ul style="list-style-type: none"> 小容量・短距離輸送の場合、コストパフォーマンスに優れる。 密閉構造で搬送物の臭気や飛散がない。 垂直搬送が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 大量に輸送できる。 長距離輸送が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜の搬送が可能。
短所	<ul style="list-style-type: none"> 海外での実績は多いが国内実績が少ない。 製作に工夫が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 中心軸があるため口径当たりの搬送能力が小さい。又対象物の大きさに制限がある。 中心軸に絡む物は輸送できない。 長距離輸送は可能であるが、中間軸受けが必要とな為、点検や補修の時間・費用が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜の搬送に不向き 搬送物質や臭気の飛散防止が難しい。又高額になる。 対象物により落下や付着の問題が生じる。 使用温度、化学物質に制限がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 搬送に必要な動力が大きい。 摺動部の摩耗がある。
適用搬送物	<ul style="list-style-type: none"> 粉体、スラッジ、焼却灰、紐状物質 塊状物質、粘着物質、高温物質・し査 し査、脱水汚泥、鶏糞、牛糞、コンポストなど 	<ul style="list-style-type: none"> 粉体、スラッジ、焼却灰、沈砂・脱水汚泥など 	<ul style="list-style-type: none"> 粉体、スラッジ、し査、脱水汚泥、塊状物質など 	<ul style="list-style-type: none"> 粉体、焼却灰、し査、脱水汚泥、塊状物質など
イニシャルコスト	中程度	小容量は安価。長距離、大容量は中程度	安価 密閉型は高価	中程度
ランニングコスト	安価	小容量は安価。長距離、大容量は中程度	中程度、長距離は高価	中程度
日常点検	搬送状況・摩耗	搬送状況・摩耗・付着・絡み	搬送状況、ベルトの破損・緩み、付着	搬送状況、摩耗、破損、付着、残留物、緩み
補修部品	主としてパッキン、ライナー 摩耗性の強い場合、スクリー羽根	主としてパッキン、ベアリング、ライナー部 摩耗性の強い場合、スクリー羽根	ベアリング、ローラー、ベルト、掻き取り刃	ベアリング、牽引装置、スクレーパ